



関町小通信

令和4年度11月号
練馬区立関町小学校
学校だより

体験の秋

校長 加園 正子

10月の運動会には、多くの保護者の方にご参観いただき、子供たちの頑張りにたくさんの応援いただきありがとうございました。どの学年の子供たちも、友達や先生と心を一つにしてリズムダンス・表現運動と徒競走に取り組むことができました。保護者の皆さんからのアンケートには、「子供たちが生き生きと頑張る姿・笑顔で表現する姿を見ることができて、嬉しかった」「子供たちから元気と感動をもらった」「異学年と一緒にの運動会は、互いの成長が分かり、次の目標ができて良い」「5・6年生の係活動を頑張る姿に感心」等の感想をいただきました。また、教職員が早朝から雨でぬかるんだ校庭を整備し運動会を実施したことと、PTA役員の皆さんによる受付や退場の呼びかけへの、労いやお褒めの言葉を多くいただきました。アンケートの中には、校庭の状況（雨によるぬかるみ）による急なプログラム変更の連絡・アナウンスについて、保護者の方の入場の仕方についてのご意見もありました。頂いたご意見については検討し、来年度の運動会に生かしていきたいと思っております。保護者の皆さん、PTA 役員の皆さんのご協力に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

来年度の運動会は、南校舎塗装工事（来年度夏休みから11月まで足場が組まれる予定）により校庭の全面が使用することができなくなりますので、一学期に実施いたします。日程が決まりましたら、学校だよりでお知らせいたします。

さて、11月は子供たちにとって楽しみにしている体験が続きます。2日からは5年生が岩井への移動教室、9日には6年生が連合音楽会（今年度はコロナ禍のため自校開催と他校とのビデオ映像での交流）があります。6年生保護者の皆さんには、学年全体での迫力ある演奏や合唱を披露する予定です。下級生にも、6年生の演奏や合唱を鑑賞し、仲間と心と音を合わせる素敵な姿を見てもらう機会を作ります。

そして、24日からはいよいよ展覧会です。子供たちは、一学期から自分のイメージをふくらませ創意工夫しながら作品作りに取り組んでいます。今回は、どんな関小美術館になるか今から楽しみです。展覧会委員長の根岸教諭（図工専科）を中心に、展覧会の新たな試みにチャレンジします。対話上手な6年生が関小芸員として各学年の作品を保護者の皆さんにご案内しようと考えています。先日、練馬区立美術館学芸員 真子みほさんにご来校頂き、ゲストティーチャーとして学芸員の仕事・作品展の作り方、作品の紹介の仕方等を教えて頂きました。6年生の関小芸員が、どんな作品紹介をしてくれるかをご期待ください。展覧会当日は、学芸員を温かい気持ちで見守りながら子供たちの発想豊かな作品と一緒に鑑賞いただければと思います。

最後に、12日（土）に道徳授業地区公開講座を実施致します。今年度も、いじめのない楽しい学校作りに取り組んでいます。道徳科の学習の中でも、「親切、思いやり、感謝」「友情、信頼」等の内容項目を考える教材を使い、対話を通して豊かな心を育てていきたいと思っております。道徳科のワークシートには、保護者の方のお考えや感想を書いていただき、その内容を子供たちに伝えていきたいと考えています。昨年度に続き、今年度もご協力よろしくお願いたします。